

平成25年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名		兵庫県		市町村類型	特例市		指定団体等の指定状況		区分		平成25年度(千円)	平成24年度(千円)	区分		平成25年度(千円・%)	平成24年度(千円・%)			
市町村名		宝塚市		地方交付税種地	2-9		財政健全化等	×	歳入総額	73,523,823	70,848,723	実質収支比率		1.9	2.2				
							財源超過	×	歳出総額	72,128,410	69,235,973	経常収支比率		96.4	96.9				
							首都	×	歳入歳出差引	1,395,413	1,612,750	(※1)		(105.8)	(106.3)				
							近畿	○	翌年度に繰越すべき財源	570,495	665,355	標準財政規模		42,708,278	42,235,730				
人口		22年国調(人)	225,700	産業構造 (※5)		中部	×	実質収支	824,918	947,395	財政力指数		0.86	0.86					
		17年国調(人)	219,862			過疎	×	単年度収支	-122,477	342,122	公債費負担比率		20.5	16.9					
		増減率 (%)	2.7			山振	×	積立金	427,108	308,611	健全化判断比率								
住民基本台帳人口 (※6)		26.01.01(人)	234,290	区分	22年国調	17年国調	低開発	×	繰上償還金	162,390	3,416	実質赤字比率		-	-				
		うち日本人(人)	231,302		第1次	824	1,067	指数表選定	○	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率		-	-			
		25.03.31(人)	233,967	第2次	0.9	1.1			実質単年度収支	467,021	654,149	実質公債費比率		7.8	8.6				
		うち日本人(人)	230,860		17,703	20,963			将来負担比率		49.5	64.2							
		増減率 (%)	0.1	第3次	20.0	21.3			基準財政収入額		26,278,177	25,754,396	資金不足比率 (※4)		11.3	-			
		うち日本人(%)	0.2	69,947	73,990			基準財政需要額			30,411,368	30,406,181							
面積 (km ²)	101.80	79.1	75.1			標準税収入額等		34,605,253			33,766,525								
人口密度 (人/km ²)		2,217					経常経費充当一般財源等		42,443,196	41,987,201	病院事業会計								
世帯数 (世帯)		91,737					歳入一般財源等		53,441,353	49,007,723									
職員の状況																			
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高		75,783,032	77,956,992	債務負担行為額(支出予定額)				19,645,505	20,034,445	
	市区町村長	1	8,890		一般職員	1,211	3,865,512	3,192	うち公的資金	56,857,658	56,435,693	収益事業収入					-	-	
	副市区町村長	1	7,480		うち消防職員	228	656,412	2,879	土地開発基金現在高	500,000	500,000	財政調整基金					5,493,842	5,066,734	
	教育長	1	6,550		うち技能労務職員	188	599,908	3,191	積立金現在高	1,447,767	1,607,504	減債基金					1,447,767	1,607,504	
	議会議長	1	6,830		教育公務員	102	335,148	3,286	その他特定目的基金	5,089,802	4,806,551								
	議会副議長	1	6,130		臨時職員	-	-	-											
	議会議員	24	5,630		合計	1,313	4,200,660	3,199											
					ラスパイレース指数		99.1												
一般会計等の一覧 項番		事業会計の一覧 項番		公営企業(法適)の一覧 項番		公営企業(法非適)の一覧 項番		関係する一部事務組合等一覧 項番		地方公社・第三セクター等一覧 項番		(※3)							
会計名		会計名		会計名		会計名		組合等名		団体名									
(1) 一般会計		(4) 国民健康保険事業		(9) 病院事業会計		(12) 丹波少年自然の家		(13) (公財)宝塚市スポーツ振興公社		(14) ソリオ宝塚都市開発(株)									
(2) 特別会計公共用地先行取得事業費		(5) 国民健康保険診療施設		(10) 水道事業会計		(15) (公財)宝塚市文化財団		(16) (一財)宝塚市保健福祉サービス公社		(17) 宝塚都市環境サービス(株)									
(3) 特別会計宝塚すみれ墓苑事業費		(6) 介護保険事業		(11) 下水道事業会計		(18) 宝塚山本ガーデン・クリエイティブ(株)		(19) (株)エフエム宝塚		(20) 宝塚市土地開発公社									
		(7) 農業共済事業				(21) 逆瀬川都市開発(株)		(22) (公財)阪神北広域救急医療財団											
		(8) 後期高齢者医療事業																	

(注釈)※1：経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
※2：各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
※3：地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
※4：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
※5：産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
※6：住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載している。

(1) 普通会計の状況（市町村）

歳入の状況（単位：千円・％）					地方税の状況（単位：千円・％）					歳出の状況（単位：千円・％）					
区分					区分					目的別歳出の状況（単位：千円・％）					
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分		区分	決算額（A）	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
地方税	35,036,355	47.7	31,903,811	79.5	普通税	31,893,337	91.0	205,509		議会費	477,754	0.7	-	477,754	
地方譲与税	426,407	0.6	426,407	1.1	法定普通税	31,893,337	91.0	205,509		総務費	7,420,129	10.3	580,935	6,614,301	
利子割交付金	127,046	0.2	127,046	0.3	市町村民税	17,402,028	49.7	205,509		民生費	29,419,497	40.8	435,462	15,881,733	
配当割交付金	246,427	0.3	246,427	0.6	個人均等割	312,504	0.9	-		衛生費	7,197,193	10.0	892,203	5,334,075	
株式等譲渡所得割交付金	393,454	0.5	393,454	1.0	所得割	15,863,940	45.3	-		労働費	91,562	0.1	-	54,965	
地方消費税交付金	1,640,887	2.2	1,640,887	4.1	法人均等割	428,875	1.2	84,629		農林水産業費	245,840	0.3	59,663	177,563	
ゴルフ場利用税交付金	201,075	0.3	201,075	0.5	法人税割	796,709	2.3	120,880		商工費	606,131	0.8	-	292,865	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	13,330,061	38.0	-		土木費	6,175,840	8.6	1,959,128	4,384,948	
自動車取得税交付金	165,299	0.2	165,299	0.4	うち純固定資産税	13,253,498	37.8	-		消防費	2,250,192	3.1	263,341	2,017,975	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	146,291	0.4	-		教育費	6,755,420	9.4	1,231,021	5,617,692	
地方特例交付金	180,384	0.2	180,384	0.4	市町村たばこ税	1,014,957	2.9	-		災害復旧費	167,910	0.2	-	18,939	
地方交付税	4,685,074	6.4	4,171,810	10.4	鉱産税	-	-	-		公債費	11,089,039	15.4	-	10,949,049	
普通交付税	4,171,810	5.7	4,171,810	10.4	特別土地保有税	-	-	-		諸支出費	231,903	0.3	231,903	231,903	
特別交付税	513,245	0.7	-	-	法定外普通税	-	-	-		前年度繰上充用金	-	-	-	-	
震災復興特別交付税	19	0.0	-	-	目的税	3,143,018	9.0	-		歳出合計	72,128,410	100.0	5,653,656	52,053,762	
（一般財源計）	43,102,408	58.6	39,456,600	98.4	法定目的税	3,143,018	9.0	-		性質別歳出の状況（単位：千円・％）					
交通安全対策特別交付金	34,337	0.0	34,337	0.1	入湯税	10,474	0.0	-		区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
分担金・負担金	890,107	1.2	-	-	事業所税	-	-	-		義務的経費計	42,368,450	58.7	29,547,777	26,445,348	60.0
使用料	1,933,241	2.6	401,094	1.0	都市計画税	3,132,544	8.9	-		人件費	14,208,727	19.7	12,987,532	12,937,908	29.4
手数料	327,183	0.4	-	-	水利地益税等	-	-	-		うち職員給	9,318,555	12.9	8,253,105	-	-
国庫支出金	10,363,216	14.1	-	-	法定外目的税	-	-	-		扶助費	17,071,168	23.7	5,611,680	5,610,202	12.7
国庫提供交付金（特別区財調交付金）	22,024	0.0	22,024	0.1	旧法による税	-	-	-		公債費	11,088,555	15.4	10,948,565	7,897,238	17.9
都道府県支出金	4,084,612	5.6	-	-	合計	35,036,355	100.0	205,509		元利償還金	11,087,803	15.4	10,947,813	7,896,486	17.9
財産収入	518,338	0.7	189,311	0.5						うち元金	9,966,475	13.8	9,887,604	6,836,277	15.5
寄附金	551,258	0.7	-	-						うち利子	1,121,328	1.6	1,060,209	1,060,209	2.4
繰入金	792,145	1.1	-	-						一時借入金・利子	752	0.0	752	752	0.0
繰越金	1,612,750	2.2	-	-						その他の経費	23,938,394	33.2	20,197,489	15,997,848	36.3
諸収入	1,499,689	2.0	8,283	0.0						物件費	9,213,195	12.8	7,535,217	6,785,713	15.4
地方債	7,792,515	10.6	-	-						維持補修費	319,166	0.4	301,570	299,210	0.7
うち減取補填債（特例分）	-	-	-	-						補助費等	6,259,787	8.7	5,926,129	4,484,783	10.2
うち臨時財政対策債	3,931,215	5.3	-	-						うち一部事務組合負担金	19,165	0.0	19,165	17,547	0.0
歳入合計	73,523,823	100.0	40,111,649	100.0						繰出金	6,423,050	8.9	5,589,823	4,423,655	10.0
										積立金	1,342,236	1.9	840,263	-	-
										投資・出資金・貸付金	380,960	0.5	4,487	4,487	0.0
										前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
										投資的経費計	5,821,566	8.1	2,308,496		
										うち人件費	158,015	0.2	158,015		
										普通建設事業費	5,653,656	7.8	2,289,557		
										うち補助	2,597,543	3.6	42,841		
										うち単独	2,976,111	4.1	2,199,514		
										災害復旧事業費	167,910	0.2	18,939		
										失業対策事業費	-	-	-		
										歳出合計	72,128,410	100.0	52,053,762		

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	9,920,075	実質収支	-1,658,553
下水道	1,945,821	再差引収支	-2,442,358
病院	1,523,000	加入世帯数（世帯）	32,983
上水道	28,204	被保険者数（人）	55,765
工業用水道	-	被保険者	保険税（料）収入額 87
国民健康保険	1,854,590	1人当り	国庫支出金 78
その他	4,568,460		保険給付費 279

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

（注釈）
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

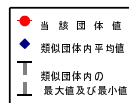
	会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1	一般会計	73.931	72.708	1.223	653	944	75.002	
2	特別会計公共用地先行取得事業費	3.067	3.067	0	-	3.066	0	
3	特別会計宝塚すみれ菫苑事業費	252	80	172	172	0	2.242	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								
61								
62								
63								
64								
65								
66								
67								
68								
69								
70								
71								
72								
73								
74								
75								
76								
77								
78								
79								
80								
81								
82								
83								
84								
85								
86								
87								
88								
89								
90								
91								
92								
93								
94								
95								
96								
97								
98								
99								
100								
101								
102								
103								
104								
105								
106								
107								
108								
109								
110								
111								
112								
113								
114								
115								
116								
117								
118								
119								
120								
121								
122								
123								
124								
125								
126								
127								
128								
129								
130								
131								
132								
133								
134								
135								
136								
137								
138								
139								
140								
141								
142								
143								
144								
145								
146								
147								
148								
149								
150								
151								
152								
153								
154								
155								
156								
157								
158								
159								
160								
161								
162								
163								
164								
165								
166								
167								
168								
169								
170								
171								
172								
173								
174								
175								
176								
177								
178								
179								
180								
181								
182								
183								
184								
185								
186								
187								
188								
189								
190								
191								
192								
193								
194								
195								
196								
197								
198								
199								
200								
201								
202								
203								
204								
205								
206								
207								
208								
209								
210								
211								
212								
213								
214								
215								
216								
217								
218								
219								
220								
221								
222								
223								
224								
225								
226								
227								
228								
229								
230								
231								
232								
233								
234								
235								
236								
237								
238								
239								
240								
241								
242								
243								
244								
245								
246								
247								
248								
249								
250								
251								
252								
253								
254								
255								
256								
257								
258								
259								
260								
261								
262								
263								
264								
265								
266								
267								
268								
269								
270								
271								
272								
273								
274								
275								
276								
277								
278								

(3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成25年度

兵庫県宝塚市

人	234,290	人 (H26.1.1現在)			
うち日本人	231,302	人 (H26.1.1現在)			
面積	101.80	km ²			
歳入総額	73,523,823	千円			
歳出総額	72,128,410	千円			
実質収支	824,918	千円			
標準財政規模	42,708,278	千円			
地方債現在高	75,783,032	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。

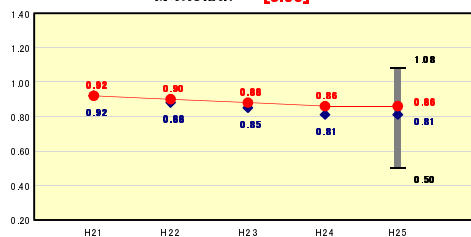
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

※住民基本台帳関係年齢の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

財政力

財政力指数 **[0.86]**



類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

財政力指数の分析圖

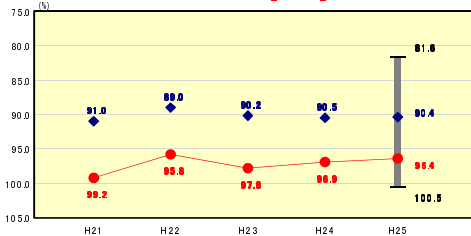
平成25年度の基準財政収入額は、市民税所得割や法人税割の増、新築家の増による固定資産税の増、税率変更による市たばこ税の増、投資環境改善による配当割交付金や株式等譲渡所得割交付金の増などがあり、前年度に比べ約5億2,400万円の増となった。

基準財政需要額は、保健衛生費等の個別算定経費は増となるが、一部償還が終了した公債費の減、及び地方道路等整備事業債が減となり、前年度に比べほぼ横ばいの約500万円の微増となった。

財政力指数は、前年度と同水準となるも、類似団体平均より良い数値となっている。今後も引き続き財源不足の解消を図り、健全で持続可能な収支均衡の財政運営を目指す。

財政構造の弾力性

経常収支比率 **[96.4%]**



類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

経常収支比率の分析圖

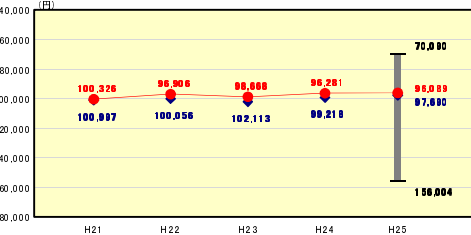
経常収支比率の算定において、分子である経常経費(歳入)が前年度に比べ約4億500万円の増となったが、分母である経常一般財源(歳入)が前年度より約7億1000万円の増となったため、経常収支比率が改善した。

歳出において、退職等に伴う職員給の減などで人件費が減少し、地方債発行の抑制により公債費が減となったものの、社会保障費である自立支援事業や私立保育所保育費実施事業等にかかる扶助費等が増となったため、歳出全体では増となった。また、歳入では、普通交付税は減となるも、個人市民税や法人市民税等の地方税が増となったことにより、昨年度より0.5ポイントの改善となった。

今後とも、行財政改革の取組を通じて経常経費の削減努力を継続し、財政構造の弾力性の回復に努める。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 **[96,089円]**



類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

類似団体内順位

全国平均

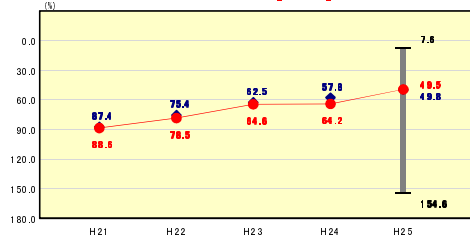
兵庫県平均

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析圖

正規職員の減員、平均年齢の低下、給与減額措置等により、人口1人当たりの決算額は前年度と比べて192円低くなっている。今後も職員数と給与の適正化に取り組み、人件費・物件費の抑制に努める。

将来負担の状況

将来負担比率 **[49.5%]**



類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

類似団体内順位

全国平均

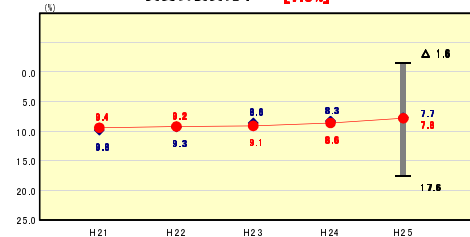
兵庫県平均

将来負担比率の分析圖

比率算出において分子となる将来負担額が、地方債の現在高が約23億5,900万の減、公営企業債等繰入見込額が11億2,800万円の減、退職手当負担見込額が約8億4,500万円の減となり、債務負担行為に基づく支出予定額の増等があるも、前年度に比べ約36億2,600万円の減となったことや、分子から差し引く充当可能財源等が約14億500万円の増となったことなどにより、将来負担比率は前年度に比べ14.7ポイント改善し、類似団体の平均より良い数値となった。

公債費負担の状況

実質公債費比率 **[7.8%]**



類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

類似団体内順位

全国平均

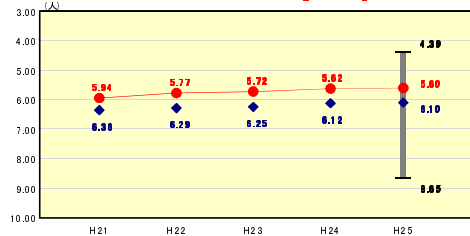
兵庫県平均

実質公債費比率の分析圖

比率算出において分子となる地方債の元利償還金などが前年度に比べて約5億300万円減少し、分母となる標準財政規模から基準財政需要額に算入された公債費等を控除した額が、普通交付税額は減となるも、標準税収入額等の増や臨時財政対策債発行可能額の増などにより、前年度に比べて約6億500万円増加したため、4年連続で改善した。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 **[5.60人]**



類似団体内順位

全国平均

兵庫県平均

類似団体内順位

全国平均

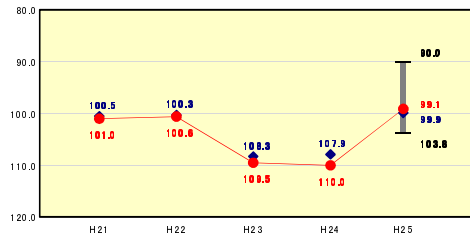
兵庫県平均

人口千人当たり職員数の分析圖

類似団体平均より0.50人少ない数値となっている。これは、平成16年4月1日から平成22年4月1日までの後期計画とする定員適正化後期計画において、当初の削減目標である173人を上回る226人を削減して、計画達成したことに加え、平成28年4月1日までの新たな定員適正化計画において85人削減することを目指すとしているが、平成26年4月1日現在で48人削減したことによるものである。

給与水準 (国との比較)

ラスパイレース指数 **[99.1]**



類似団体内順位

全国市平均

全国町村平均

類似団体内順位

全国市平均

全国町村平均

ラスパイレース指数の分析圖

平成23年度から大幅に上昇したのは、国家公務員の2年間の給与減額措置が開始されたためである。平成25年度が前年度より大幅に低下したのは国の減額措置が終了したこと、及び本市が平成26年1月から給与減額措置を開始したことが主な要因である。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

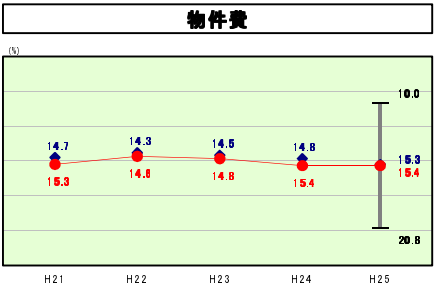
平成25年度

兵庫県宝塚市

経常収支比率の分析

人口	234,290	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	231,302	人(H26.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	101.80	km ²	実質公債費比率	7.8	%
歳入総額	73,523,823	千円	将来負担比率	49.5	%
歳出総額	72,128,410	千円	市町村類型	H21 特別市 H22 特別市 H23 特別市	
実質収支	824,918	千円	(年度毎)	H24 特別市 H25 特別市	
標準財政規模	42,708,278	千円			

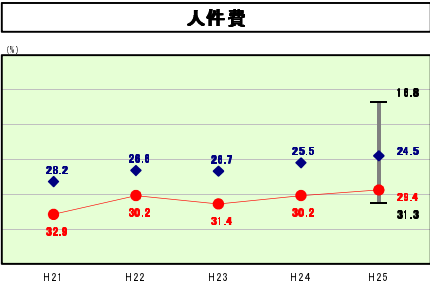
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※ 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。



類似団体内順位 21/40 全国平均 13.7 兵庫県平均 11.4

物件費の分析圖

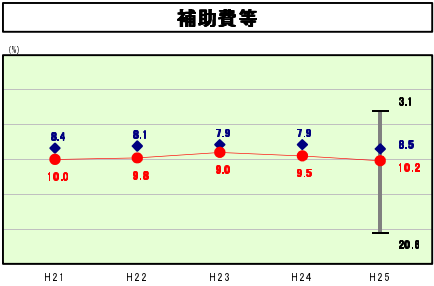
各種委託、工事費等の契約確定に伴う入札差金の執行留保を徹底したが、物件費に係る経常収支比率は前年度と同水準となり、類似団体平均よりも0.1ポイント高くなっている。
今後も行財政改革の取組を通じて経常経費の削減努力を継続し、経費削減に努める。



類似団体内順位 38/40 全国平均 23.7 兵庫県平均 25.0

人件費の分析圖

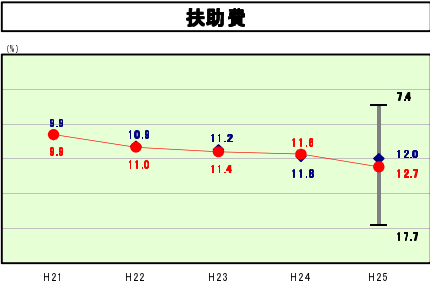
人件費に係る経常収支比率は前年度に比べ0.8ポイント低下している。要因としては、正規職員の減員、平均年齢の低下、給与減額措置等による人件費の減少が影響していると考えられる。
今後も類似団体等の動向も踏まえ給与の適正化を図り、総人件費の抑制に取り組む。



類似団体内順位 28/40 全国平均 10.0 兵庫県平均 9.6

補助費等の分析圖

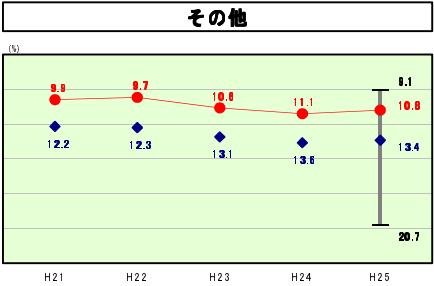
補助費等にかかる経常収支比率は、昨年度と比較すると0.7ポイント上昇し、類似団体平均よりも1.7ポイント高くなっている。
要因としては、私立保育所助成金、地域活動支援センター及び障害者小規模通所支援事業補助金の増、花火大会100周年や宝塚歌劇市民貸切公演等の観光事業にかかる補助金の増などが挙げられる。



類似団体内順位 24/40 全国平均 11.3 兵庫県平均 11.9

扶助費の分析圖

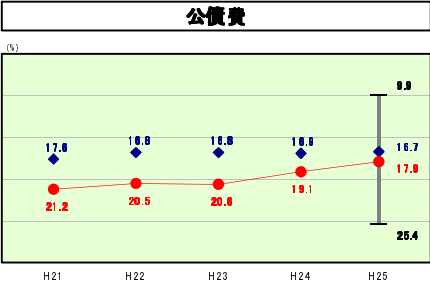
扶助費にかかる経常収支比率は前年度より1.1ポイント高くなっており、上昇傾向にある。
要因としては、児童手当が減少したものの、障害福祉サービス費給付費や私立保育所児童運営費にかかる扶助費が増えたことが挙げられる。



類似団体内順位 8/40 全国平均 12.9 兵庫県平均 12.2

その他の分析圖

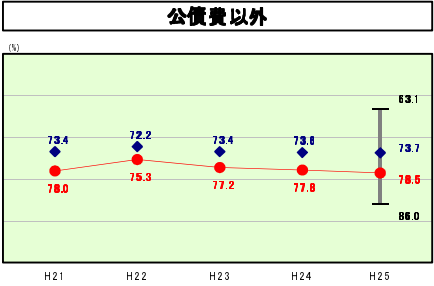
特別会計への繰出金が減少し、施設修繕等の維持補修費の執行管理の徹底に努めたため、その他にかかる経常収支比率は0.3ポイント低くなり、類似団体平均を2.6ポイント下回っている。



類似団体内順位 27/40 全国平均 18.8 兵庫県平均 21.5

公債費の分析圖

市債元金償還金、市債償還金利息等の減により、公債費は前年度に比べて減となり、公債費にかかる経常収支比率は1.2ポイント改善しているが、似団体平均より0.8ポイント高くなっている。
今後も引き続き新規発行債の抑制に取り組み、公債費負担の軽減に努める。



類似団体内順位 33/40 全国平均 71.6 兵庫県平均 70.1

公債費以外の分析圖

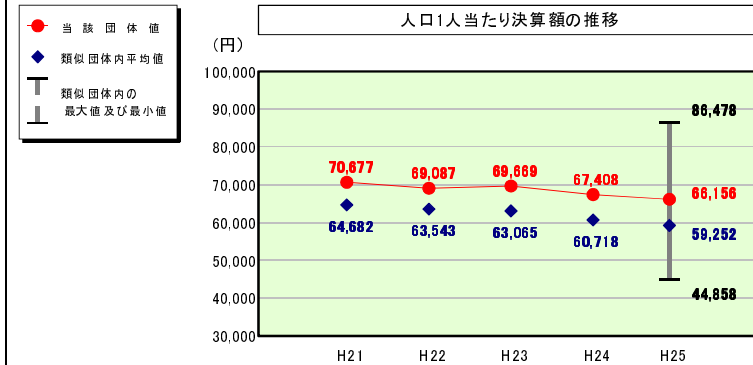
公債費以外の経常収支比率は、前年度より全体で0.7ポイント高くなっている。
今後も行財政改革の取組を通じて経常経費の削減努力を継続し、経費削減に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

兵庫県宝塚市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

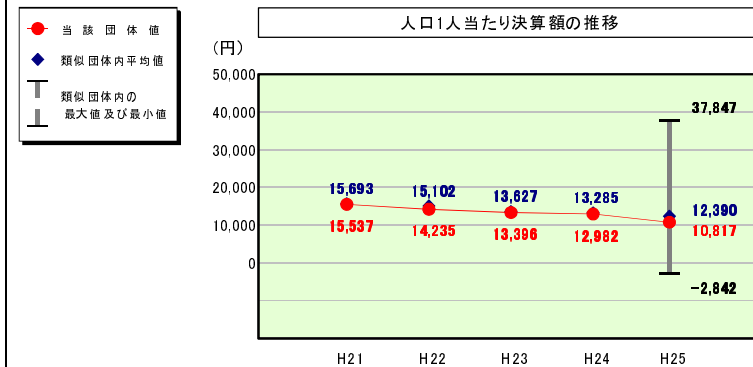
	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	14,208,727	60,646	55,535	9.2
賃金(物件費)	1,202,063	5,131	3,368	52.3
一部事務組合負担金(補助費等)	7,154	31	1,911	▲98.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	884,934	3,777	1,237	205.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	28	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	425,137	1,815	1,900	▲4.5
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	158,015	674	1,089	▲38.1
▲退職金	▲1,386,405	▲5,917	▲5,815	1.8
合計	15,499,625	66,156	59,252	11.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.60	6.10	▲0.50
ラスパイレス指数	99.1	99.9	▲0.8

(注) 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

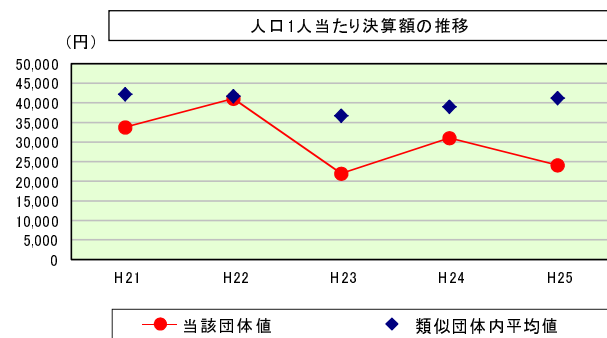


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	7,954,310	33,951	34,486	▲1.6
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	2	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	30,000	128	70	82.9
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	1,881,204	8,029	11,940	▲32.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	3,497	15	512	▲97.1
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	465,698	1,988	1,781	11.6
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	498	2	5	▲60.0
▲特定財源の額	▲2,434,619	▲10,391	▲8,044	29.2
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲5,366,370	▲22,905	▲28,362	▲19.2
合計	2,534,218	10,817	12,390	▲12.7

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

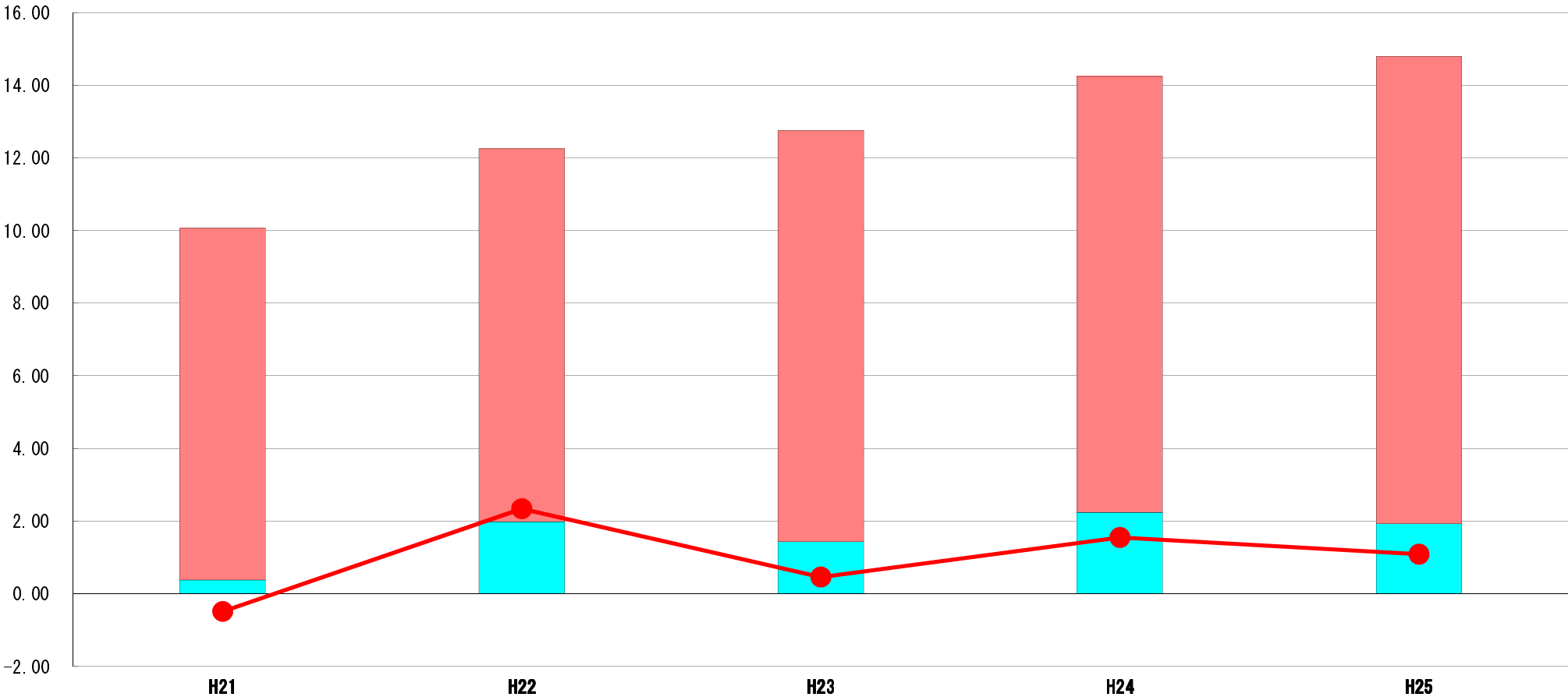
	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	増減率(%) (A)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H21	7,698,592	33,792	18.5	42,247	7.8	10.7
H22	5,142,167	22,571	8.1	25,497	3.7	4.4
H23	9,412,376	41,081	21.6	41,739	▲1.2	22.8
H24	5,397,676	23,559	4.4	24,625	▲3.4	7.8
H25	5,056,700	21,961	▲46.5	36,765	▲11.9	▲34.6
過去5年間平均	3,334,200	14,480	▲38.5	20,975	▲14.8	▲23.7
H21	7,254,794	31,008	41.2	39,052	6.2	35.0
H22	5,024,894	21,477	48.3	21,186	1.0	47.3
H23	5,653,656	24,131	▲22.2	41,235	5.6	▲27.8
H24	2,976,111	12,703	▲40.9	22,086	4.2	▲45.1
過去5年間平均	7,015,224	30,395	2.5	40,208	1.3	1.2
うち単独分	4,375,010	18,958	▲3.7	22,874	▲1.9	▲1.8

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成25年度

兵庫県宝塚市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）		年度				
区分		H21	H22	H23	H24	H25
財政調整基金残高		9.69	10.27	11.31	12.00	12.86
実質収支額		0.38	1.98	1.44	2.24	1.93
実質単年度収支		▲ 0.49	2.34	0.46	1.55	1.09

分析欄

実質収支比率の分子である実質収支額は、前年度に比べ約1億2,250万円の減となり、分母である標準財政規模は前年度に比べ約4億7,250万円の増となったため、標準財政規模比における比率は0.31ポイント低下した。

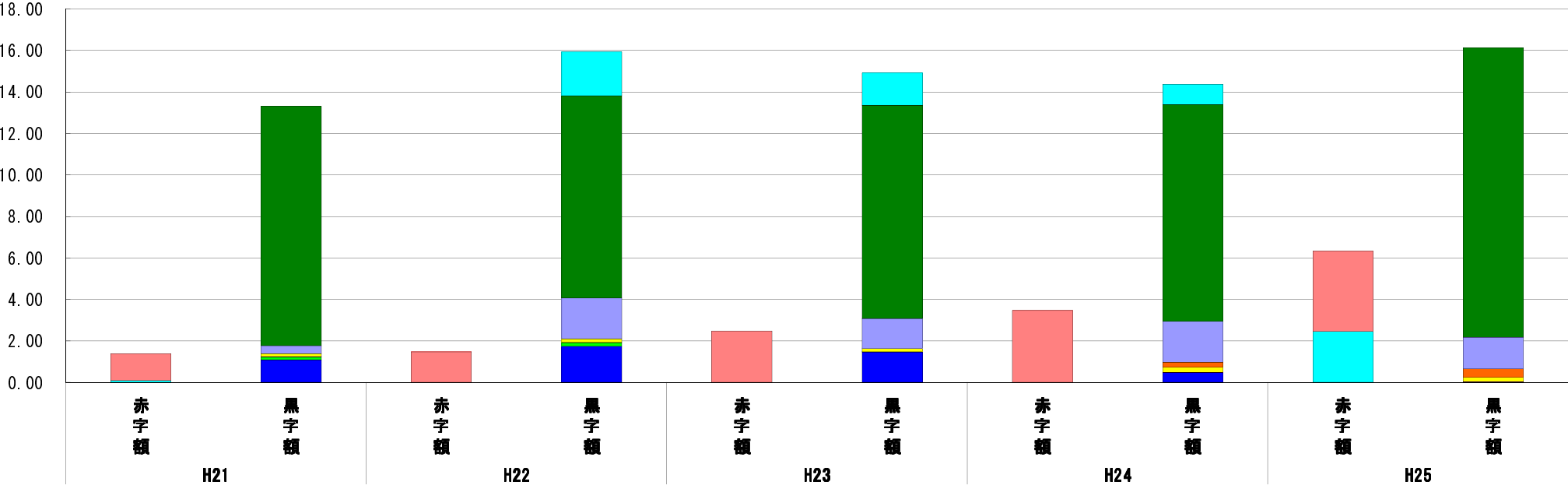
財政調整基金残高については、4年連続して取り崩しを回避し、約4億2,700万円を積み立て、標準財政規模比における比率は前年度に比べて0.86ポイント上昇した。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成25年度

兵庫県宝塚市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

年度		H21	H22	H23	H24	H25
会計	国民健康保険事業	▲ 1.30	▲ 1.47	▲ 2.49	▲ 3.47	▲ 3.88
	病院事業会計	▲ 0.09	2.11	1.55	0.98	▲ 2.46
	水道事業会計	11.53	9.75	10.27	10.43	13.95
	一般会計	0.38	1.98	1.44	1.99	1.53
	特別会計宝塚すみれ墓苑事業費	-	-	-	0.25	0.40
	後期高齢者医療事業	0.15	0.16	0.17	0.23	0.22
	農業共済事業	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
	介護保険事業	0.13	0.15	0.00	0.00	0.01
	その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
	その他会計（黒字）	1.09	1.76	1.46	0.47	0.00

分析欄

国民健康保険事業で約16億5,855万円の実質収支の赤字が発生している。これは、長い間保険税率の据え置きが続いたこと、医療分・後期分・介護分の賦課限度額について、法定限度額以下の設定が続いたこと、また平成24年度においては、保険税率や賦課限度額の改定を行ったものの、給付費の見込みを上回る増加や保険税収入が見込みを下回ったことや平成23年度をピークに被保険者が減少に転じていることなど、医療給付費の増加に対して歳入が確保できていない状態が継続したことが主な要因と分析している。

一方、保険税収納率は、現年分が89.56%から89.82%となり0.26ポイント上昇しているが、調定額の減少により、収納額は約3,500万円減少したものの、滞納繰越分は11.79%から13.48%と1.69ポイント上昇しており、収納額は約3,800万円増加したことから、総税収納額は約300万円の微増となっている。さらに一般会計からも繰出を行っているが、保険給付費の2億2,762万円の増等により、単年度収支は1億9,395万円の赤字となっている。

病院事業会計においては、10億5,220万円の資金不足が発生した。これは、平成25年度末に、水道事業からの長期借入金13億円を一括返済するための資金を、市中銀行からの短期融資13億円で手当てしたことで、これまで固定負債として資金不足額に算入されていなかった13億円の流動負債に計上されたことによる。

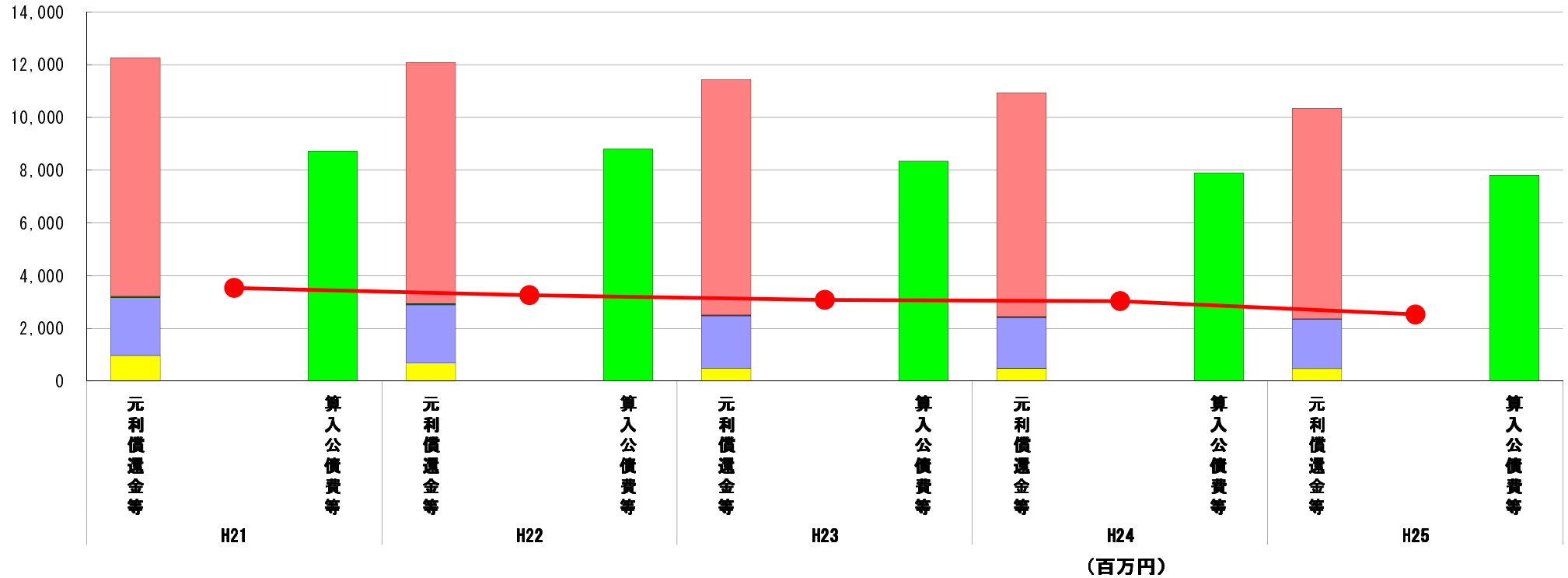
※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

兵庫県宝塚市

（百万円）



分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
元利償還金等 (A)	元利償還金		9,036	9,116	8,920	8,456	7,954
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		57	47	30	47	30
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		2,192	2,202	1,993	1,921	1,881
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		3	3	4	4	3
	債務負担行為に基づく支出額		968	687	486	490	466
	一時借入金の利子		2	2	0	0	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等		8,718	8,797	8,349	7,881	7,802
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		3,540	3,260	3,084	3,037	2,532

分析欄

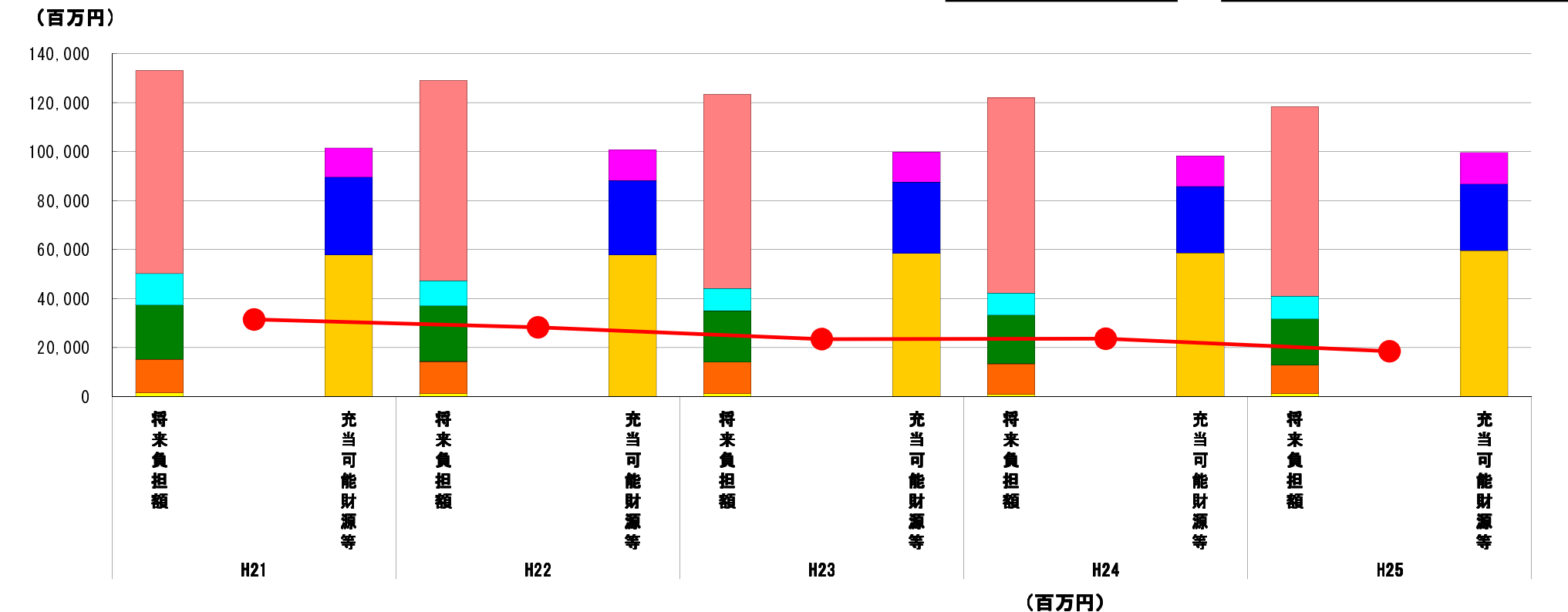
実質公債費比率算出において分子となる元利償還金が約5億200万円減、公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金が約4,000万円減、公債費に準ずる債務負担行為にかかるものが約2,400万円減、満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの（年度割相当額）が1,700万円減となった。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

兵庫県宝塚市



分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		82,733	81,701	79,073	79,603	77,244
	債務負担行為に基づく支出予定額		12,757	10,030	9,109	8,842	9,237
	公営企業債等繰入見込額		22,243	22,821	20,776	19,963	18,835
	組合等負担等見込額		33	37	33	30	26
	退職手当負担見込額		13,778	13,265	13,105	12,592	11,747
	設立法人等の負債額等負担見込額		1,408	1,074	1,103	841	1,088
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		11,729	12,383	12,203	12,428	12,881
	充当可能特定歳入		31,832	30,199	29,051	27,259	27,207
	基準財政需要額算入見込額		57,891	58,030	58,464	58,564	59,568
(A) - (B)	将来負担比率の分子		31,499	28,317	23,481	23,620	18,521

分析欄

将来負担額は前年度に比べて約36億2,600万円の減となっている。主な要因は、債務負担行為に基づく支出予定額が約3億9500万の増となったものの、地方債の現在高が約23億5,900万の減、公営企業債等繰入見込額が約11億2,800万円の減、退職手当負担見込額が約8億4,500万円の減となったことによる。

分子から差し引く充当可能財源等は約14億500万円の増となっている。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。